

臨床研究の情報公開（オプトアウト）について

研究課題名 胃X線検診におけるガイドライン撮影法の遵守状況に関する調査

1. 研究の対象

2021年4月1日から2022年3月31日に、大阪がん循環器病予防センターでX線胃がん検診（バリウム検査）を受診した26,572例から無作為に抽出した2,000例

2. 研究目的・方法

対象の胃がん検診画像を、日本消化器がん検診学会の策定するガイドライン撮影法で撮影を行った群と、ガイドライン撮影法で撮影できなかった群に分類します。ガイドライン撮影法で撮影できなかった要因として考えられる①受診者の年齢、②性別、③胃形、④胃炎の有無、⑤撮影技師の経験値、の5項目について2群間で比較を行います。画像の評価は、胃がん検診専門技師認定を取得して10年以上経過した診療放射線技師6名で行います。さらに統計学的な解析によって、ガイドライン撮影法を行えない最も大きな要因となっている項目を明らかにします。

3. 研究に用いる試料・情報の種類

対象者様のX線胃がん検診の画像

4. お問い合わせ先

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。
ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出下さい。
また、試料・情報が当該研究に用いられることについて患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象としないので、下記の連絡先までお申出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先：

大阪がん循環器病予防センター

〒536-8588

大阪市城東区森之宮1丁目6番107号 TEL 06-6969-6711

放射線技師室 蓮尾智之（研究責任者、試料・情報管理責任者）